



令和7年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	アートステージ		
団体の属性	☐セルフヘルプグループ・当事者等		☑ボランティアグループ等
	☐市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	☐協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	街ぐるみアール・ブリュットラリーの開催		
事業の目的	主に座間市内の様々な場所で、障がい者アートを巡るアートスタンプラリーを開催し、作品に触れる機会拡大と障がいに対する理解促進を図る。		
事業概要	<p>○実施内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座間市と相模原市の福祉施設、店舗、グループ展、ふるさと祭り、障害者展示販売会等のイベント会場など20カ所をスタンプ拠点とし、それらを巡るアートスタンプラリーを実施。3か所以上巡った人には、最終拠点であるざまユニバーサルアート展の会場で景品を進呈。 <p>○実施状況：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～6月：障がい福祉課と連携し参加施設を呼びかけ、グループ展等含め参加拠点を決定。 ・7月～10月：宣伝物制作、景品等準備、市内全自治会掲示板への掲示実施。 ・10月20日～12月23日：アール・ブリュットラリー実施。期間中、ふるさと祭りや小連協展示販売会に拠点設営、座間神社や喫茶ランドリーなどで拠点としてアート展を実施。 ・12月18日～23日：第4回ざまユニバーサルアート展を座間市役所で実施。期間中、会場でスタンプを集めてきた人へ景品を進呈。 		
成果や課題	<p>○成果</p> <p>アートスタンプラリーを座間市と相模原市の福祉施設、喫茶店、ふるさと祭りや小連協展示販売会、ざまユニバーサルアート展など身近な場所で展開したことで、障がい者アートへの認知向上に寄与することができた。障がい者自身も社会交流の機会を体験し、モチベーション向上につながった。</p> <p>○課題</p> <p>開催時期をしのぎやすい秋に設定したが、他の福祉イベントと重なり、福祉関係者の参加が減少。効果的な開催時期と各拠点を巡る楽しさなどの工夫があげられる。</p>		
今後の展望	<p>本事業を通して、障がい福祉課、福祉事業所、民間企業等の緊密な関係が構築できたことで、市の施設や民間店舗を継続的に利用できる見通しができた。又本事業の活動が認められ、市の新たな創生事業にも、アートという観点で参画することになり、障がい者アートの認知向上が更に拡がると期待している。今後、店舗、福祉祭り、グループ展などを中心に、アート作家やアートグッズの紹介、ワークショップなど、障がい者アートの素晴らしさを総合的に楽しめる事業へ発展させていきたい。そのためにも現在活動している出前アート体験講座の拡大や地域アートバザー等にも積極的に参加し、運用資金の調達を図っていきたい。</p>		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アール・ブリュットラリースタンプ拠点 座間神社展示会場にて</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ざまユニバーサルアート展会場にて</p> </div> </div>		